



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 東 大

上場会社名 オーミケンシ株式会社

コード番号 3111 URL <http://www.omikenshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乙村 誠

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理・財務部担当部長

(氏名) 隅田篤男

TEL 06-6205-7300

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,502	△0.8	196	△70.1	4	△98.5	977	1.8
23年3月期第3四半期	12,608	△3.9	658	53.5	297	187.1	960	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 756百万円 (△20.7%) 23年3月期第3四半期 953百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	13.46	7.58
23年3月期第3四半期	13.16	8.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	35,038	9,830	27.3
23年3月期	35,233	9,261	25.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 9,561百万円 23年3月期 8,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

1. 上記「配当の状況は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当状況」をご覧ください。

2. 23年3月期の期末配当金は記念配当であります。

3. 24年3月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	4.1	650	△27.4	300	△32.4	200	△79.7	1.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	66,024,594 株	23年3月期	66,024,594 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	39,879 株	23年3月期	38,072 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	65,985,457 株	23年3月期3Q	65,987,792 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、前述3の連結業績予想につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 24年3月期の期末配当予想額につきましては、業績動向等を見極めつつ検討することとしており、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示致します。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 —	円 0.000	円 —	円 12.550	円 12.550
24年3月期	—	0.000	—		
24年3月期(予想)				12.225	12.225

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 —	円 0.000	円 —	円 13.800	円 13.800
24年3月期	—	0.000	—		
24年3月期(予想)				13.475	13.475

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 追加情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による経済活動の停滞は回復しつつありますが、電力供給不足、欧州の金融不安、急激な円高の進行等により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は平成22年10月1日に連結子会社3社を吸収合併し、さらなる事業の拡大、展開を図っており、レーヨンを中心とした横串展開に取り組んでまいりましたものの、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は12,502百万円(前年同期比0.8%減)、営業利益は196百万円(前年同期比70.1%減)、経常利益は4百万円(前年同期比98.5%減)となり、四半期純利益は法人税等調整額(益)の計上等があり977百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①繊維

繊維部門につきましては、原燃料価格の高騰が長期化しており、厳しい状況で推移しました。また、ブラジルの連結子会社におきましては、原綿価格の高騰により一時的に製品コストが大幅にアップしました。現在、原綿価格は落ち着きを取り戻しているもののそれを見越して綿糸の市場販売価格は急落しました。このことにより業績が大幅に悪化しました。これらの結果、繊維部門全体では売上高10,904百万円(前年同期比3.0%減)、セグメント損失289百万円(前年同期は418百万円のセグメント利益)となりました。

②不動産

不動産部門につきましては、堅調に推移し、売上高1,137百万円(前年同期比15.7%増)、セグメント利益878百万円(前年同期比32.6%増)となりました。

③その他

その他部門につきましては、売上高460百万円(前年同期比20.7%増)、セグメント損失38百万円(前年同期は56百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現預金や売上債権の減少等により、前連結会計年度末に比べ195百万円減少し、35,038百万円となりました。負債は税制改正に伴う繰延税金負債の洗い替え等により前連結会計年度末に比べ763百万円減少し、25,208百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ568百万円増加し、9,830百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月8日に発表いたしました連結業績予想から変更ありません。なお、繰延税金負債の洗い替えについては織り込んでおります。また、平成24年3月期の期末配当につきましては引き続き未定と致します。配当金額が決定しだい速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,497	1,325
受取手形及び売掛金	2,535	2,339
製品	1,420	1,961
仕掛品	505	489
原材料及び貯蔵品	750	538
その他	1,549	1,657
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	8,250	8,301
固定資産		
有形固定資産		
土地	23,804	23,802
その他(純額)	2,012	1,787
有形固定資産合計	25,816	25,589
無形固定資産	28	27
投資その他の資産		
その他	1,215	1,194
貸倒引当金	△78	△74
投資その他の資産合計	1,137	1,120
固定資産合計	26,982	26,736
資産合計	35,233	35,038

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,527	2,624
短期借入金	10,405	9,045
未払法人税等	129	106
引当金	167	103
その他	673	767
流動負債合計	13,902	12,647
固定負債		
長期借入金	1,022	2,476
繰延税金負債	8,871	7,894
退職給付引当金	825	882
役員退職慰労引当金	70	71
環境対策引当金	77	77
その他	1,201	1,158
固定負債合計	12,069	12,561
負債合計	25,971	25,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	2,424	2,424
利益剰余金	2,851	3,640
自己株式	△3	△3
株主資本合計	10,576	11,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	0
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△1,655	△1,805
その他の包括利益累計額合計	△1,653	△1,804
少数株主持分	338	268
純資産合計	9,261	9,830
負債純資産合計	35,233	35,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	12,608	12,502
売上原価	9,870	10,369
売上総利益	2,738	2,133
販売費及び一般管理費	2,080	1,937
営業利益	658	196
営業外収益		
受取利息	16	12
受取配当金	1	1
債権売却益	—	104
その他	51	55
営業外収益合計	70	174
営業外費用		
支払利息	288	254
その他	141	111
営業外費用合計	430	366
経常利益	297	4
特別利益		
固定資産売却益	749	—
投資有価証券売却益	—	6
事業構造改善引当金戻入額	90	16
その他	12	—
特別利益合計	851	22
特別損失		
固定資産廃棄損	11	2
事業構造改善費用	—	17
その他	8	2
特別損失合計	19	22
税金等調整前四半期純利益	1,129	4
法人税、住民税及び事業税	89	5
法人税等調整額	9	△969
法人税等合計	99	△963
少数株主損益調整前四半期純利益	1,030	968
少数株主利益又は少数株主損失(△)	70	△8
四半期純利益	960	977

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,030	968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△2
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△76	△209
その他の包括利益合計	△76	△212
四半期包括利益	953	756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	903	825
少数株主に係る四半期包括利益	49	△69

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

① 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,243	983	12,227	381	12,608	—	12,608
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	209	221	—	221	△221	—
計	11,255	1,193	12,448	381	12,829	△221	12,608
セグメント利益又は損失(△)	418	662	1,081	△56	1,025	△366	658

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売、園芸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△366百万円には、セグメント間取引消去45百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△412百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	繊維	不動産	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,904	1,137	12,042	460	12,502	—	12,502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5	5	—	5	△5	—
計	10,904	1,143	12,047	460	12,508	△5	12,502
セグメント利益又は損失(△)	△289	878	589	△38	550	△354	196

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売、園芸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△354百万円には、セグメント間取引消去13百万円及び各報告セグメントに配賦していない全社費用△367百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.63%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については38.45%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等については35.59%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額は1百万円減少し、繰延税金負債の金額は975百万円減少し、法人税等調整額は974百万円減少しております。

また、欠損金の繰越控除制度が平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から繰越控除前の所得の金額の100分の80相当額が控除限度額とされることに伴い、繰延税金資産の金額は4百万円減少し、法人税等調整額は4百万円増加しております。